

## JF-IETF-RFC3857

# ウォッチャー情報通知のための SIP イベントパッケージ

A Watcher Information  
Event Template-Package for  
the Session Initiation Protocol (SIP)

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

**情報通信技術委員会**

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。  
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

## 目次

<参考> .....	4
1. 標準の概要 .....	5
2. 本標準で規定する内容 .....	5

## <参考>

### 1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC3857に準拠している。

### 2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

#### 2.1. オプション選択項目

特になし

#### 2.2. ナショナルマター項目

特になし

#### 2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

### 3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第1.0版	2009年5月27日	制定

### 4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

### 5. その他

#### (1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC2119, RFC3261, RFC3265, RFC3261, RFC3856, RFC3858

#### (2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元であるIETF RFCによっている。

具体的な規定内容はRFCを参照する必要がある。

### 6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

## 1. 標準の概要

本標準は、セッション開始プロトコル(SIP)イベント通知フレームワークの為のウォッチャー情報テンプレート・パッケージを定義する。ウォッチャー情報は特定のイベントパッケージの中で特定のリソースに対して通知予約を行ったユーザ群を参照する。ウォッチャー情報は、ユーザの通知予約、通知予約解除、承認または拒否と動的に変化する。ユーザは本情報に対して通知予約が可能であり、そのため情報の変化について取得する。本イベントパッケージはテンプレートパッケージであるので、自身を含め、任意のイベントパッケージに適用可能である。

## 2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3857: 「A Watcher Information Event Template-Package for the Session Initiation Protocol (SIP)」